

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】平成29年4月27日(2017.4.27)

【公開番号】特開2015-191896(P2015-191896A)

【公開日】平成27年11月2日(2015.11.2)

【年通号数】公開・登録公報2015-067

【出願番号】特願2014-65614(P2014-65614)

【国際特許分類】

H 01 S 5/022 (2006.01)

G 02 B 6/42 (2006.01)

【F I】

H 01 S 5/022

G 02 B 6/42

【手続補正書】

【提出日】平成29年3月23日(2017.3.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

デバイスを収容し、光ファイバを保持するスリーブと溶接されてなる第1の側壁と下板を備えるパッケージと、

前記パッケージが取り付けられる取付面を有する筐体と、

前記第1の側壁よりも外側に突き出した前記下板の一辺からなる第1の突出し部と、

前記パッケージと別体であり、前記第1の突出し部に当接して、前記パッケージを前記筐体に押し付ける押圧力を発生させる押圧部を有する第1のパッケージ固定部と、を備える、装置。

【請求項2】

前記パッケージは、前記第1の側壁と対をなす第2の側壁よりも外側に突き出した前記下板の一辺からなる第2の突出し部を有し、

前記パッケージと別体であり、前記第2の突出し部に当接して、前記パッケージを前記筐体に押し付ける押圧力を発生させる押圧部を有する第2のパッケージ固定部を備える、請求項1に記載の装置。

【請求項3】

前記パッケージは、前記第1の側壁及び前記取付面と直交する第3の側壁よりも外側に突き出した前記下板の一辺からなる第3の突出し部を有し、

前記パッケージと別体であり、前記第3の突出し部に当接して、前記パッケージを前記筐体に押し付ける押圧力を発生させる押圧部を有する第3のパッケージ固定部を備える、請求項1又は2に記載の装置。

【請求項4】

デバイスを収容し、光ファイバを保持するスリーブと溶接されてなる第1の側壁および前記第1の側壁と対をなす第2の側壁からなるパッケージと、

前記パッケージが取り付けられる取付面を有する筐体と、

前記パッケージに当接して前記パッケージを前記筐体に押し付ける押圧力を発生させる押圧部を有するパッケージ固定部と、を備え、

前記パッケージ固定部は、前記パッケージと別体であり、前記第1の側壁から前記取付

面に配置された第1のフランジ部と、前記第2の側壁に配置された第2のフランジ部を更に有し、前記押圧部は、前記第1のフランジ部と前記第2のフランジ部とを連結すると共に、前記取付面と平行な前記パッケージの上面に配置されて、前記パッケージを前記筐体の前記取付面側に押し付ける、装置。

【請求項5】

デバイスが収容され、光ファイバを保持するスリーブと溶接されてなる第1の側壁と下板から構成されたパッケージと、

前記パッケージとは別に構成された第1のパッケージ固定部に当接され、前記第1の側壁よりも外側に突き出した前記下板の一辺からなる第1の突出し部と、

前記パッケージと別体であり、前記第1の側壁と対をなす第2の側壁よりも外側に突き出した貫通孔を有する第2のパッケージ固定部と、を備える、装置。